

月刊

## ロジスティクス

3 MARCH

126号

2011年(平成23年) 3月1日

ロジスティクスIT研究所

東京都港区芝浦1-13-10 第三東洋ビル9F TEL 03-5765-5799

http://www.logi-it.jp

年間購読料 9,216円(郵送込)



## セミナーのライブ配信を実現

(株)イーソードットコム

（イーソードットコム）は1月28日、セミナーの有料配信を行なうデルタポート（東京・新宿区）と提携し、物流業界に特化したセミナーの有料ライブ配信事業「物流ライブカレッジ」を開始した。ドットコムのIT保守・教育事業の柱となる。

物流ライブカレッジは、セミナーのライブ感を重視した有料配信システムとなっている。通常、ユーチューブなどで配信するものは講師側からの一方の情報発信となり、聞く側は質問などができない。e-Learning

物流ライブカレッジは、セミナーのライブ感を重視した有料配信システムとなっている。通常、ユーチューブなどで配信するものは講師側からの一方の情報発信となり、聞く側は質問などができない。e-Learning



**講師が目の前で語っているような臨場感も売り！**

## 「物流ライブカレッジ」双向向「ミニユニークーション」でできる有料配信システム

また、聴講者は自分でセミナー内容の難易度を示すことができる。講師はその表示を見て、難しいと思う人が多ければ、説明の仕方を変えるといった対応ができる。セミナー会場であれば、会

図の上ができる。物流ライブカレッジに会員登録した人へ、セミナー情報が流れるからだ。従来は、自分のネットワークとメディアへの広告宣伝が集客方法だったが、ITを使うことで拡大する。

また、通常、セミナーを開催する場合、会場所の制限が出てくる。集

客ができる大都市圏では、どんどのセミナーが開催される。物流ライブカレッジは、ネットを利用して、場所の制限を取り払うことができる。セミナーを行い、地元企業やコンサルタントは、顧客層の拡大を活用して勉強することが可能である。

物流ライブカレッジの登場で、セミナーを行なうことができる。このシステムを活用すれば、時間を有効活用して勉強することができる。チャット機能を使い、セミナー中に講師に質問できることによって、講師はその質問に回答することができる。

また、セミナーのユーチューブなどの動画配信と異なり、双向向のコミュニケーションができる。また、有料セミナーでも対応できる集客システムを持っている。初期費用がかからず、物流ライブカレッジや自社PRに使う動画配信、ブランディングなどが多いが、物流ライブカレッジは、ビジネスにまで引き上げる存在とな

できる」とした。大都市圏では、どんどのセミナーが開催する場合は、システムを時間貸しが可能である。

この場合、初期費用はかかるが、新規の地方の顧客層が見込めるメリットがあり、従来のセミナーに比べ、幅広い営業展開ができる。

物流ライブカレッジは、従来のユーチューブは、物流ライブカレッジ

は、物流ライブカレッジ運営事務局が分け合う形をとる。初期費用がかからず、物流ライブカレッジや自社PRに使う

ため、セミナー主催者側としては、新規顧客層が見込める上、収入も増える。